

令和8年度(2026 年度) 千葉大学文学部人文学科

日本・ユーラシア文化コース  
3 年 次 編 入 学 入 試

## 筆記試験

### 注意事項

1. この冊子は、監督者から解答を始めるよう合図があるまで開かないでください。
2. 監督者から指示があったら、解答用紙の上部の所定欄には受験番号を必ず記入してください。
3. この冊子には、 ～  の 4 種類の問題が綴られています。問題全部を確認した上で、入学後に希望する専攻分野と関連する問題を含めた 2 問を選択し、各問題のすべての設問に答えてください。
4. 問題ごとに別の解答用紙を使用し、各用紙の左(または右)上部の (しかく)の中に、それぞれ選択した問題番号(1～4のいずれか)を記入してください。
5. 解答は横書きとします。ただし、問題1は縦書きにしてください。
6. 解答用紙は、記入の有無にかかわらず、持ち帰ってはいけません。
7. この冊子は持ち帰ってはいけません。
8. 落丁、乱丁又は印刷の不備なものがあったら申し出てください。

以下の設問(1)(2)に答えなさい。

ただし、解答は縦書きにすること。

(1) 左に掲げた影印について、以下の問いに答えなさい。

一、全文を翻刻しなさい。

二、この作品の、作者と作品名を答えなさい。

三、近代化以前の日本における女流文学について、自身の考えを記しなさい。

一、  
 二、  
 三、  
 四、  
 五、  
 六、  
 七、  
 八、  
 九、  
 十、

(2) 左に掲げた文章はある小説の一部である。これについて、以下の問いに答えなさい。

一、この作品の、作者と作品名を答えなさい。

二、この作品が文学史の中でどのように位置づけられてきたか、説明しなさい。

大きな柳行李が三箇細引で送るばかりに絡げてあつて、其向うに、芳子が常に用ひて居た蒲団——萌黄唐草の敷蒲団と、綿の厚く入つた同じ模様の夜着とが重ねられてあつた。時雄はそれを引出した。女のなつかしい油の匂ひと汗のほひとが言ひも知らず時雄の胸をときめかした。夜着の襟の天鵝絨の際立つて汚れて居るのに顔を押附けて、心のゆくばかりなつかしい女の匂ひを嗅いだ。

次の【設問1～3】に答えなさい。

【設問1】

名詞と形容動詞の形態・統語的ふるまいの違いについて、具体的な例を挙げつつ説明しなさい。

【設問2】

アスペクトという文法概念について説明し、「歩く」という動詞と「折れる」という動詞の持つアスペクト的特徴と、なぜそのように判断できるかを答えなさい。

【設問3】

日本語には以下の例のように、複合語が形成される際に後部要素の語頭の清音が濁音に変化する連濁と呼ばれる現象があり、連濁が起きるか否かには一定の規則性が見られる。連濁の規則を一つ取り上げ、具体的な例を挙げながら説明しなさい。

(例)

苗(なえ)	木(き)	苗木(なえぎ)
青(あお)	空(そら)	青空(あおぞら)
山(やま)	桜(さくら)	山桜(やまざくら)

3

以下の文章を読んで、設問に答えなさい。

著作権等の都合により公開いたしません

出典：Edith A. Moravcsik (2013) *Introducing Language Typology*. Cambridge University Press より  
一部改変

設問 1：下線部 (1) を日本語に翻訳しなさい。

設問 2：GEN-2 に関して著者は本文でどのようなことを述べているか、本文の内容をまとめて述べなさい。

設問 3：下線部 (2) は具体的にどのようなことを言っているのか述べなさい。

4

以下の文章を読んで、設問に答えなさい。

著作権等の都合により公開いたしません

出典：Charlotte Marchina (2021) *Nomadic Pastoralism among the Mongol Herders*. Amsterdam University Press

設問 1：下線部(1)に対して本文ではどのようなであると述べているか。簡潔に説明しなさい。

設問 2：第 2 段落を要約しなさい。

設問 3：下線部(2)について、本文の趣旨を踏まえつつ、具体例をあげて説明しなさい。